

知っていますか?

9月は世界アルツハイマー月間
～認知症理解の普及啓発を行っています～

Dementia-Friendly Communities 認知症フレンドリーコミュニティ

◎問い合わせ 高齢者支援課 ☎0561・56・0735



認知症フレンドリーコミュニティとは

単に認知症の人に優しくする地域ではなく、認知症の人を取り巻く課題に取り組むことを通じて、高齢者や障がい者、子どもなどを含むすべての人が暮らしやすい地域をつかっていこうという考え方です。認知症の人やその家族が暮らしの中で感じている困難の多くは、実は地域の側の工夫で解決することも少なくありません。



認知症とは

脳の病気や障がいなど様々な原因により、認知機能が低下し、日常生活全般に支障が出てくる状態をいいます。認知症は、病気の名前ではなく、症状と環境によって起こる現象です。

また、認知症の人が増加している最大の要因は高齢化であるため、誰にでも起こる可能性があります。高齢化に伴い、認知症の人の増加に対応した社会へ地域で取り組むことが求められています。

町の状況

人口：44,003人

65歳以上人口：9,906人

高齢化率：22.5%

65歳以上人口に占める

認知症高齢者の割合：11.5%

(R3.3.31時点)



2040年には...

高齢化率

28.0%

65歳以上人口に占める
認知症高齢者の割合

21.0%

高齢者の約5人に1人は認知症に!

【第8期東郷町高齢者福祉計画】より



認知症になることで、
外出や交流の機会が減っています。

(「回数や頻度が減った」、「活動をやめた」と
答えた人の割合)



「友人や知人と会う」
機会が減った

69.2%



「電車やバスなどの利用」
が減った

67.8%



「買い物」に行く機会が
減った

67.8%



「外食に行く」
機会が減った

60.1%



活動や交流の減少には、
理由があります。

(認知症の人が日常生活のなかで困っていること)
(「困っている」、「活動の妨げとなっている」と
答えた人の割合)



駅構内で迷ったり、
適切なバス停を探すのが難しい

50.7%



券売機や自動改札など
機械操作が難しい

49.7%



ATMの操作が
難しい

43.5%



電話や携帯、メールなどの
通信機器を使うのが難しい

43.5%

平成26年度厚生労働省老人保健健康増進事業「認知症の人にやさしいまちづくりの推進に関する調査研究事業」より

町の取り組み

ひとり歩き高齢者情報のメール配信

認知症の人のひとり歩きが発生した際に、行方不明者の特徴などをメール配信しています。無理のない範囲で検索や見守りのご協力をお願いします。

<登録方法> QRコードを読み取るか、以下のアドレスを入力し空メールを送信してください。

mimamori-togo-wlf@raidens3.ktaiwork.jp

☆メール受信後、似た人を見かけたら最寄りの警察または町高齢者支援課までご連絡をお願いします。



認知症サポーター養成講座

地域などで、講師が認知症に対する正しい理解や手助けの方法などについて講座を行います。地区のサークルなど少数単位で開催可能です（最少5人）。

☆同時にステップアップ講座も開催可能です。

ひとり歩き高齢者 検索模擬訓練

地区での模擬訓練を通して、ひとり歩き高齢者の検索や、認知症の人への声かけや見守り方法などをお伝えします。



認知症カフェ※

お茶を飲みながら、認知症の人やその家族、地域の人と交流できるカフェです。最近もの忘れが気になる、話し相手がほしいなど、どなたでもお気軽に参加していただけます。

家族向けの講座など※

- ・いきいき家族教室（2カ月に1回開催）
- ・家族介護者リフレッシュ事業（年に1回開催）

その他世界アルツハイマー月間（毎年9月）に啓発イベントを開催するなどの取り組みをしています。

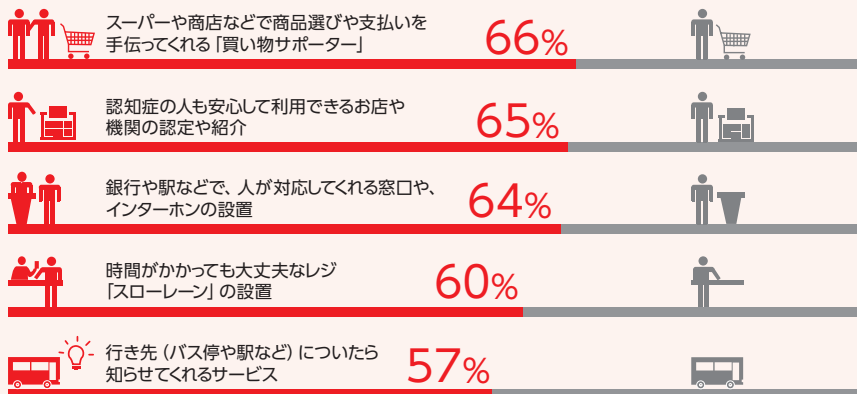
※開催場所や日時は、20ページの「シニアいきいきガイド」をご確認ください。

地域に求められていることは何だろう？

～企業や団体として～



「こんなサービスがあったら、地域でもっと暮らしやすくなる」
認知症の人たちから、こんなサービスや改善が求められています。
(認知症の人が地域で暮らしやすくなるために「あったらいいと思う」と答えた人の割合)



～個人として～

- 認知症についての理解を深めるために認知症サポーター養成講座を受講する
- 認知症カフェに参加する
- ひとり歩き高齢者情報のメール配信に登録する
- ゴミ出しの日が分からない様子の人が地域にいたら、ゴミ出しの日に声をかける
- 地域の集まりへ一緒に参加する
- 無理のない範囲で、買い物などへ一緒に行く

など

平成26年度厚生労働省老人保健健康増進事業「認知症の人にやさしいまちづくりの推進に関する調査研究事業」より

★町では、スローレジなどの認知症の人にやさしい取り組みを行う企業を募集しています！

何か自分や職場にもできることがあるかも？
でも何をしたらいいの？と感じたら…

- 町高齢者支援課（役場1階） ☎0561-56-0735
- 町北部地域包括支援センター（いこまい館2階） ☎0561-38-8551
- 町南部地域包括支援センター東郷苑（愛厚ホーム東郷苑内） ☎0561-56-3112

相談しやすいところへ、お気軽にご相談ください。

また、すでに取り組んでいる取り組みがあれば教えてください。輪を広げましょう！

何ができるか
一緒に考えましょう！

ご自身や家族、近所の人もの忘れが気になる場合などもご相談いただけます。

